

TATSUTA
Environmental Analysis Center
CORPORATE PROFILE

問題解決へと導く、確かな分析力

私たちは守り続けたい
子供たちに残したい 生活環境を
健康に 楽しく暮らせる 町を
かけがえのない 自然を

Leading by Analysis.

問題解決へと導く確かな分析力
～多彩な分析メニュー～

「タツタ環境分析センター」は計量証明事業および
公害防止・作業環境改善等に関する業務を行うために、
タツタ電線技術開発本部を母体に1979年に発足しました。
以来、40年余り時代の変化と共に求められる
様々な測定・分析に携わってまいりました。
私たちは測定・分析を通じて、
子供たちによりよい生活環境を残し、
健康に楽しく暮らせる町を支えるため
かけがえのない自然を守るための
業務に取り組んでまいります。

より正確に、より早く。あらゆる分析に対応可能。

私たちタツタ環境分析センターは、大阪本社、神奈川および沖縄をはじめとする全国6ヵ所の営業拠点をベースに、ダイオキシン類、大気、水質などの測定・分析から環境アセスメントや土壌汚染調査まで、あらゆる環境問題を迅速に解決できる体制を整えています。加えて、RoHSなどの製品・材料分析にも対応します。

創業以来の豊富な経験・実績を礎に、品質の担保はもとより、「短納期」、「全国対応」を実現し、「多彩な分析メニュー」の提供により、お客様の事業活動を柔軟にサポートします。



01 短納期実現

私たちは、あらゆる分析サービスにおいて短納期を追求しています。

基本納期が1ヵ月程度といわれるダイオキシンといえども、最短2営業日、微量PCBなら最短1営業日に対応します。



02 全国対応が可能

私たちは、大阪本社、神奈川および沖縄をはじめ、福岡、奈良、兵庫の全国6ヵ所に営業拠点を設けています。また、これら営業拠点に加えて、各地の協力会社との協業により、事業の全国展開を図っています。



03 多彩な分析メニュー

長年にわたる経験と実績に基づき、ダイオキシン類分析、土壌汚染調査、作業環境測定、微量PCB分析、水質・大気などの環境分析をはじめ、製品・材料や産業廃棄物分析に至るまで、あらゆる分析に対応しています。



お客様の事業活動を、様々な「調査」「分析」メニューと経験豊富な

分析項目

強味

ダイオキシン類分析



- 短納期対応可(最短2営業日)
- MLAP認定分析機関
- 豊富な過去事例・分析実績

土壌・地下水調査



- 環境省指定調査機関
- 地歴調査から汚染度対応までワンストップで対応可
- 経験豊富な有資格者が多数在籍

作業環境測定



- 各種測定許容濃度物質への対応可
- 測定結果に基づく作業場の改善提案
- 労働衛生コンサルタント在籍

アスベスト調査・分析



- 最新の法規に即した調査、分析の提供
- 行政への提出書類の作成及び補助
- 経験豊富な有資格者が在籍

大気分析・環境大気 悪臭分析



- 複数箇所の同時測定に対応可
- 測定機材の充実
- 経験豊富な測定員が多数在籍

PCB分析



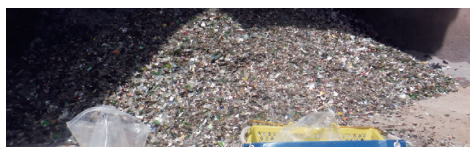
- GC/NICI-MS法採用により、迅速かつ大量分析を実現
- 高分解能GC/MSIによる精密分析

製品・材料分析



- 有機・無機材料分析の経験・知識の蓄積
- プラスチック・ゴム分析
- 絶縁材料分析

産業廃棄物分析



- 分析機器の充実
- 産廃分析の経験、知識の蓄積
- 産廃関連法令に精通

水質分析



- 業務のルーチン化による安定分析
- 対応項目の豊富さ
- 分析の自動化

その他分析



- 騒音、振動測定
- 飲料水分析
- 室内空気環境測定

スタッフが全力でサポート致します。

分析事例

関係法規

- 排ガス、灰
- 水質、土壌・底質 (含有・溶出)
- 作業環境

- ダイオキシン類対策特別措置法
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- 特定化学物質等障害予防規則

詳しくは >



- 地歴調査
- 土壌汚染状況調査
- 詳細調査
- 油汚染、土壌ガス調査

- 土壌汚染対策法
- 土壌汚染対策法施行規則
- 土壌汚染対策法ガイドライン

詳しくは >



- 有機溶剤濃度測定
- 特定化学物質濃度測定
- 粉じん、金属類分析

- 労働安全衛生法
- 作業環境測定法
- 作業環境評価基準

詳しくは >



- 定性、定量分析
- 事前調査報告書作成
- 石綿除去作業までワンストップで対応

- 大気汚染防止法
- アスベストモニタリングマニュアル
- 建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル

詳しくは >



- ボイラー、焼却炉等の排ガス測定
- 脱臭設備、スクラバー等の性能試験
- 臭気指数、臭気強度測定

- 大気汚染防止法
- 悪臭防止法
- 臭気指数規制ガイドライン

詳しくは >



- 絶縁油、汚染廃棄物
- 塗料、塗膜

- ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法施行規則
- 廃棄物処理法

詳しくは >



- フタル酸エステル類分析
- 遊離ケイ酸、アスベスト分析
- 組成分析・不良品の原因分析

- RoHS指令

詳しくは >



- 大阪湾広域臨海環境整備センター(フェニックス)
- 阪南港阪南2区整備事業
- 各種中間処理企業からの分析受託

- 廃棄物処理法

詳しくは >



- 工場排水分析
- 河川水調査
- 底質分析

- 水質汚濁防止法
- 下水道法

詳しくは >



- 敷地境界測定、工場内調査
- ビル管 水質検査11項目、16項目、28項目
- シックハウス(アクティブ法、パッシブ法)

- 騒音振動規制法
- 建築物における衛生的環境の確保に関する法律(ビル衛生管理法)
- 室内濃度指針値、学校環境衛生基準

詳しくは >



タツタ環境分析センターは、1979年12月にタツタ電線株式会社の全額出資にて設立。
以来、測定分析事業を展開し、近年は、材料分析なども事業の一部に加え、全国展開を図っています。

1977年	4月	タツタ電線株式会社として、濃度に係る計量証明事業の登録認可を大阪府知事より受ける
	5月	タツタ電線技術開発本部内に分析センターを発足させ、大気、水質、土壌中の物質濃度に係る計量証明事業および公害防止、作業環境改善等に関する業務を開始
1978年	4月	作業環境測定機関としての登録認可を大阪労働基準局長より受け、作業環境測定法施行規則別表の1.3.4.5号の作業場の測定、評価業務を開始
1979年	12月	タツタ電線株式会社の全額出資にて株式会社タツタ電線分析センターを設立
1988年	7月	飲料水水質検査業の登録認可を大阪府知事より受け、業務を開始
1989年	4月	アスベスト分析業務を開始
1992年	12月	音圧レベルに係る計量証明事業の登録認可を大阪府知事より受け、業務を開始
1994年	12月	商号を株式会社タツタ環境分析センターに変更
1995年	2月	振動加速度レベルに係る計量証明事業の登録認可を大阪府知事より受け、業務を開始
	5月	資本金を1000万円に増資
1998年	4月	ダイオキシン類専用分析室が完成し、高分解能GC/MSを導入 ダイオキシン類分析について業務開始
2002年	1月	ISO 14001認証取得(大阪本社)
	7月	MLAP認定取得
	8月	沖縄営業所開設
	10月	特定計量証明事業の登録認可を大阪府知事より受ける
2003年	11月	大阪府知事より大阪府生活環境の保全等に関する条例に基づき、土壌・地下水汚染対策に係る指定調査機関の指定を受ける
2006年	6月	アスベスト規制強化に対応しX線回折装置を導入
2009年	4月	株式会社テスコ(ISO 14001認証取得済)の環境計量証明事業を承継し、神奈川事業所として開設
2014年	3月	無機材料分析に注力のため、蛍光X線分析装置を導入
	9月	高分解能GC/MSを更新。新ダイオキシン類分析室移転
2016年	11月	ISO 14001認証取得(沖縄営業所)
2017年	1月	RoHS分析のため熱分解GC/MSを導入
	5月	大阪本社 新社屋完成
	11月	ISO 9001&14001統合認証取得(全社)
2020年	8月	ダイオキシン類分析の能力増強(高分解能GC/MS 3台体制)
2021年	4月	労働衛生コンサルタント業務を開始
2023年	3月	ダイオキシン自動前処理装置更新



1979年 設立



1989年 アスベスト分析開始



1994年 現商号に変更



1998年 ダイオキシン類分析開始



2002年 沖縄営業所開設



2009年 神奈川営業所開設



2017年 大阪本社新社屋完成



2020年 GC/MS 3台体制

———— 私たちが目指す姿 ————

E・Sポジティブカンパニーの実現

Ecological & Socially Positive Company

E・Sポジティブカンパニーとは、事業活動を行えば行うほど、
地球環境や労働環境の改善に繋がり、社会的価値が向上することで
持続的な成長を遂げる企業のことです。

近年、SDGsが重要なグローバル社会課題として注目されていますが、当社はすでに2017年より「E・Sポジティブカンパニーの実現」として取り組んでいます。これは「事業を行い、企業が収益を上げることが同時に社会や地球環境の改善につながるようなビジネスモデル」であり、SDGsの趣旨とも合致しています。

SDGsに関する当社の取り組み



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



New TEAC 2025運動

今後も環境計量証明事業者としての使命と責務を果たすべく、従業員満足と顧客満足とともに地域社会との共生を図りつつ、将来にわたって持続的な成長発展をめざします。

このため、企業活動の基本である「安全、挨拶、3S」を活動の3本柱としたNewTEAC2025運動に取り組めます。



株式会社タツタ環境分析センター

〒578-8585

大阪府東大阪市岩田町2丁目3番1号 タツタ電線(株)内

TEL (06)6725-6688 / FAX (06)6721-0773

〒253-0041

神奈川県茅ヶ崎市茅ヶ崎3丁目3番5号 東邦チタニウム(株)内

TEL (0467)87-0967 / FAX (0467)84-0235

事業所

大阪本社

神奈川事業所

沖縄営業所

福岡営業所

奈良営業所

兵庫営業所

測定分析項目

ダイオキシン類分析

土壌・地下水調査

作業環境測定

アスベスト調査・分析

大気分析・環境大気・悪臭分析

PCB分析

製品・材料分析

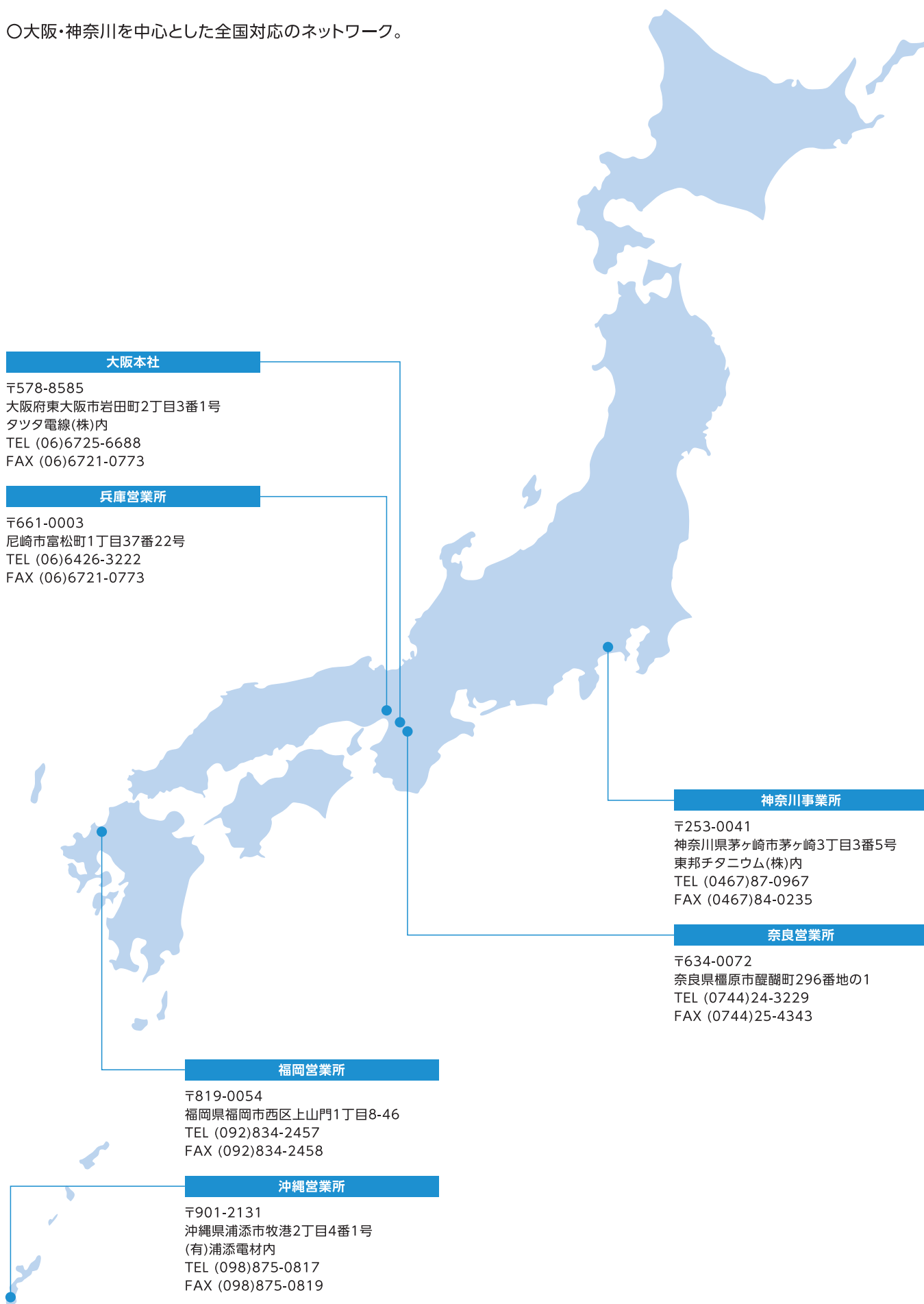
産業廃棄物分析

水質分析

その他分析

ネットワーク

○大阪・神奈川を中心とした全国対応のネットワーク。



会 社 概 要

商号	株式会社タツタ環境分析センター
所在地	〒578-8585 大阪府東大阪市岩田町2丁目3番1号 タツタ電線(株)内 TEL (06)6725-6688 / FAX (06)6721-0773
資本金	1,000万円
株主	タツタ電線株式会社(100%出資)
設立	昭和54年(1979年)12月1日
代表者	代表取締役社長 今井 雅文
事業所	大阪本社 神奈川事業所 沖縄営業所 福岡営業所 奈良営業所 兵庫営業所

測 定 分 析 項 目

ダイオキシン類分析	排ガス、焼却灰その他の燃え殻およびばいじん、水質、土壌、底質、作業環境、環境大気、汚泥・耐火物・炉内付着物
土壌・地下水調査	地歴調査、土壌分析、地下浸透調査、油汚染調査
作業環境測定	特定化学物質、有機溶剤、粉じん、金属類など作業場内の環境測定
アスベスト調査・分析	事前調査、建材分析、気中濃度測定
大気分析・環境大気・悪臭分析	各種工場などの排ガス測定・有害大気測定・悪臭及び臭気指数測定
PCB分析	トランス油、絶縁油、感圧紙、塗膜、PCB汚染物
製品・材料分析	RoHS物質分析、各種製品・原材料の品質管理、有機・無機材料の組成分析
産業廃棄物分析	産業廃棄物の含有・溶出試験(燃え殻、ばいじん、汚泥、鉍滓)・ごみ質分析・建設発生土分析
水質分析	排水分析、飲料水検査
その他分析	室内空気環境測定、騒音・振動、POPs、農薬

事 業 登 録

計量証明事業	大阪府知事登録第10091号(濃度) 大阪府知事登録第10204号(騒音) 大阪府知事登録第10221号(振動) 神奈川県知事登録第16号(濃度) 神奈川県知事登録第32号(騒音) 神奈川県知事登録第14号(振動)
特定計量証明事業	MLAP認定番号N-0020-01 (大気中のダイオキシン類の濃度に関わる事業) (水又は土壌中のダイオキシン類の濃度に関わる事業) 大阪府知事登録第10325号
作業環境測定機関	大阪労働局長登録27-39 神奈川労働局長登録14-48
建築物飲料水水質検査業	大阪府登録 大阪府30水第8-13号 神奈川県登録 神奈川県21水第1号
土壌汚染対策法指定調査機関	環境大臣指定2003-5-2001

品 質 お よ び 環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム

適合規格	ISO 9001:2015/JIS Q 9001:2015 ISO 14001:2015/JIS Q 14001:2015 ISO 14001:2015 (登録事業者 東邦チタニウム株式会社)
------	---

加 入 団 体

一般社団法人日本環境測定分析協会	一般社団法人日本環境化学会	一般社団法人日本汚染土壌処理業協会
公益社団法人日本作業環境測定協会	公益社団法人においかおり環境協会	公益社団法人日本分析化学会
公益社団法人大阪府産廃協会	NPO法人土壌汚染コンソーシアム	大阪環境測定分析事業者協会
神奈川県環境計量協議会	東部大阪経営者協会	神奈川県環境保全協議会
東大阪市商工会議所	極微量物質研究会	

有 資 格 者

環境計量士(濃度)	20名	公害防止管理者	29名	衛生工学衛生管理者	2名
環境計量士(騒音・振動)	6名	危険物取扱者(甲種)	16名	衛生管理者(第一種)	5名
一般計量士	1名	石綿分析認定分析技術者	3名	労働衛生コンサルタント	4名
作業環境測定士(第一種)	21名	一般建築物石綿含有建材調査者	3名	土壌環境監理士	1名
作業環境測定士(第二種)	17名	土壌汚染調査技術管理者	5名	土壌環境リスク管理者	2名
作業環境測定士(個人サンプリング法)	5名	1級土木施工管理技士	1名	日商簿記検定1級	1名
臭気判定士	13名	地質調査技士(土壌・地下水汚染)	2名	日商簿記検定2級	2名
放射線取扱主任者(第2種)	3名	地盤調査技士(現場技術・管理)	1名		